



WeCharge 集合住宅向けEV充電設備 全区画設置事例

ユビ電株式会社



施設名：都内 分譲マンション

全41区画

施設の種類：分譲マンション

新築・既築：既築

補助金利用：○

引込み：新規引込み

駐車場種類：平置き

設置数：41区画

3.2kW：41基

盤の設置：壁掛け

運用開始：2022年12月



地上および地下
合計全41区画に
EV充電コンセントを設置



景観に配慮した木目調のポールの左右にEV充電コンセント設置

施設の種類：賃貸マンション

新築・既築：既築

補助金利用：○

引込み：新規引込み

駐車場種類：平置き

設置数：14区画

3.2kW：14基

盤の設置：壁掛け

運用開始：2022年8月





施設の種類：賃貸マンション

新築・既築：既築

補助金利用：○

引込み：新規引込み

駐車場種類：平置き

設置数：20区画

3.2kW：20基

盤の設置：壁掛け

運用開始：2023年1月



なぜ今 **全区画** への コンセント設置？

ユビ電CEO 山口典男

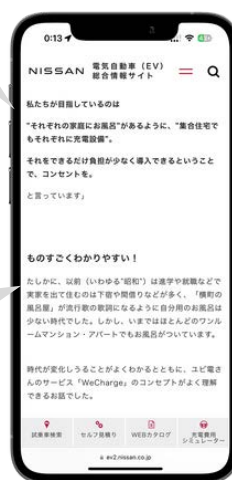
”それぞれの家庭にお風呂”があるように、”集合住宅でもそれぞれに充電設備”。

それをできるだけ負担が少なく導入できるということで、コンセントを。

日産によるまとめ

ものすごくわかりやすい！

たしかに、以前（いわゆる”昭和”）は進学や就職などで実家を出て住むのは下宿や間借りなどが多く、「横町の風呂屋」が流行歌の歌詞になるように自分用のお風呂は少ない時代でした。しかし、いまではほとんどのワンルームマンション・アパートでもお風呂がついています。



NISSAN 電気自動車(EV) 総合情報サイト
ブログ記事 にてユビ電が紹介されました



駐車場 **全区画** にEV充電コンセントを設置した物件



都内分譲マンション **全41区画**

東京都 / 築30年以上



大宮今羽町ハイツ **全20区画**

埼玉県さいたま市 / 埼玉県供給公社 賃貸住宅 / 築23年



エストグラン虎丸 **全14区画**

福島県郡山市 / 積水ハウス 賃貸住宅 / 既築

ほか、多数の全区画設置案件が続々と進捗中



【コラム】 銭湯そしてEV充電 同潤会アパートの 思い出から

銭湯そしてEV充電

2020年代、EVは普及の過渡期にあり、多くの方がEVを所有した経験が無い中で、急速なEVの普及を可能性として実感できる時代に入りました。

各家庭にお風呂が普及した一因に、湯沸かし器メーカーやエネルギー企業が小型で安全な湯沸かし器を開発して各戸でお湯を作る事が可能となり、晩御飯を食べてそのあと家族でテレビを見ている位の時間で、風呂桶を適温のお湯で満たすことができるようになった事も大きいでしょう。高層マンションも含め、あれだけの数の家庭で其々自分のお風呂に入れるという機能の実装は大変だったであろうと思います。

昨今、私どもにご連絡いただくお客様の中には、マンションの駐車場の一角に共用充電器を置いて居住者の方が予約して共有で使うというイメージで問い合わせいただく事があります。これは充電の速度等を考えると、数十世帯は入っているマンションの1階に家庭用の風呂桶サイズの銭湯を作れば、住民は充電器を予約してお風呂に入れる、ということに似ています。

しかし、ここで重要なのは充電の速度や予約するということではありません。大切なのは小さな銭湯を作ろう、ではなく、各家庭にお風呂だということです。

其々が専用で持つように作った仕様のもの（充電器と称するコンセントと同等のもの）を、当面安そうだから、一つ目はタダだから、と一つ買って住民がシェアして使おうとするのは将来的に困ってしまう導入方法だと申し上げたいのです。



記事はこちら

お問い合わせ先

WeCharge電気自動車充電サービス

ユビ電株式会社

東京都港区三田一丁目1番14号

Bizflex麻布十番 4 階

hello@wecharge.com

www.wecharge.com

